

国立市立国立第八小学校 研究便り 校長 牧野 陽一郎 No8. 平成30年12月10日 国立第八小学校 研究部

本年度の研究テーマ「積極的に自分の考えを表現する子供」

~「対話的に学ぶ技」を発揮する手立て~

『Fly High 大志をいだけ!』は、本校が進めている研究活動を保護者の皆様にご紹介するための研究便りです。研究内容や公開授業の日程、子供たちの様子等をお知らせしていきます。今回は、次回、第8回のさくら学級の研究授業についてお知らせします。

12月12日(水) さくら学級 国語科 「休日の出来事を伝えよう」

さくら学級では、「休日の出来事を伝えよう」という単元で授業を行います。週末の出来事を 伝える活動では、教師や友達に「知ってもらいたい」「聞いてもらいたい」と毎回意欲的に取り 組んでいます。

本単元で子供たちの学びを深めるために、大きく分けて2つのことに重点をおきました。1つ目は、学習活動を2人組、3人組で行うことで全体の前に立ってスピーチするよりも緊張感がなく、子供たちが自信をもって安心して話したり聞いたりできるようにしています。また、※スピーチのポイントブロックを視覚的に分かりやすく示し、それを裏返す活動を取り入れることで、話し手も聞き手もポイントを意識し、集中してすすんで活動に取り組めるようにしています。2つ目は、ブロックを操作する活動を取り入れることで、相手を意識させたり、より相手に伝わりやすいように話そうとする意欲を高めさせたりし、自分自身のスピーチの内容を整理することにつなげます。

※スピーチのポイントブロック

(1)



(2)



(3)

